

【アメリカ】防衛三文書改定に関する米日コーカスの声明

岸田文雄政権下の日本が、防衛三文書（「国家安全保障戦略」、「国家防衛戦略」、「防衛力整備計画」）の改定を閣議決定したことを受けて、米日コーカス（U.S.-Japan Congressional Caucus）は、2022年12月16日、改定を歓迎する声明を発表した。

米日コーカス（ここでの「コーカス」は議員連盟の意味である。）は、日米協力の強化を目指す超党派の議員連盟であり、ホアキン・カストロ（Joaquin Castro）下院議員（民主党、テキサス第20選挙区）とエイドリアン・スミス（Adrian Smith）下院議員（共和党、ネブラスカ第3選挙区）が共同議長を務める。2023年3月現在は、計119名の下院議員が参加している。

声明は、改定に対する超党派の支持を表明した上で、改定によって、日米同盟が引き続き現在のニーズに対応できることが確実に became と指摘した。また、地域の安全保障協力において、日本が更に大きな役割を果たすことも可能になったとした。

さらに声明は、インド太平洋の国々との絆（きずな）を強化する決意を新たに示した日本の姿勢が、特に称賛に値すると評価した。多国間協力は、特にパンデミックや気候変動といった新たな課題に取り組む上で不可欠であると指摘し、日本の新たな戦略も、こうした協力がルールに基づき国際秩序を守ることを、正しく認識しているとした。

なお米日コーカスは、岸田首相の訪米時（2023年1月）に、訪米を歓迎する声明を発表し、この中でも、防衛三文書の改定に触れた。日本が防衛三文書の改定を決定して程なく実現した日米首脳会談は、両国の協力がいかに緊密であるかを証明するものであったとした。

前海外立法情報課・西住 祐亮

- <https://usjapancaucus-castro.house.gov/media-center/press-releases/statement-from-the-us-japan-caucus-on-japan-s-new-national-security>
- <https://usjapancaucus-castro.house.gov/about>
- <https://usjapancaucus-castro.house.gov/members>
- <https://usjapancaucus-castro.house.gov/media-center/press-releases/us-japan-caucus-co-chairs-castro-and-smith-release-joint-statement-with>